

平成 26 (2014) 年度 ラテン・アメリカ政経学会総会 議事要録

平成 26 年 11 月 16 日 (日) 12 時 40 分～13 時 30 分

議事に先立って、田中高会員を議長に選出し、規約に定めら得た定足数を充足していることを確認した。

1. 理事長から資料 1 のとおり平成 25 年度事業報告があり、承認した。
2. 高橋理事 (会計担当) から資料 2 にもとづいて平成 25 年度会計報告があり、松井監事から会計処理が適正に行われていた旨監査報告があり、会計報告を承認した。
3. 理事長から資料 3 に基づいて平成 26 年度事業計画の説明があり、原案どおり承認した。
4. 理事長から資料 4 に基づいて平成 26 年度予算の説明があり、原案どおり承認した。
5. 理事長から、平成 27 (2015) 年度全国大会を横浜国立大学で開催することが提案され、提案どおり承認した。
6. 審議に引き続き、理事会から以下のことについて報告があった。
 - 1) 編集委員山崎理事から、今年度、学会誌『ラテン・アメリカ論集』に、3 名の会員から投稿希望があったが、うち 1 名が辞退し、2 本の投稿論文のなかから査読の結果 1 本が採択され、依頼論文 1 本と書評を加えて、資料 5 の目次構成のとおり刊行予定であるとの報告があった。
 - 2) 理事長から、前回総会以降、6 名の会員が新たに加入し、2 名が退会した結果、今総会時点の会員数は 154 名であると報告があった。

総会終了後、学会創立 50 周年記念事業について、理事長挨拶に続いて、研究奨励賞の表彰式が行われ、選考委員会山本委員長が選考経過を報告し、村上善道会員に研究奨励賞が授与された。さらに、小池実行委員から、記念出版『ラテン・アメリカ社会科学ハンドブック』の刊行についての報告とともに、広く読まれるように授業等で教科書・副読本として積極的に利用していただくよう呼びかけがあった。

以上